

令和7年度 夢兎明地域連携推進会議録

会議名	令和7年度夢兎明地域連携推進会議		
開会月日	令和8年3月12日(木)	場所	兎らい研修室
会議時間	(開会)午後14時00分～(閉会)午後15時00分		
出席者	地域の関係者2名、入所会員家族1名、入所会員2名、小松市福祉課職員1名		
議事進行	施設長 橋爪 亜希子		
説明者	サービス管理責任者 河西 匡恵		
書記	生活支援員 星山 俊一		
会議に付した議題	【議案】		
	・議案第1号 施設やサービスの透明性・質の確保に向けて		
	・議案第2号 施設と地域との連携に向けて		
	・議案第3号 入所会員の権利擁護に向けて		

【議案】

件名	議案第1号 施設やサービスの透明性・質の確保に向けて
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・入所会員の日常生活の様子について、令和7年度活動実績を説明 ・事業案内として、まず障害者支援施設とグループホームの特徴について管理者から説明、障害者支援施設は、利用者のプライバシーを守らなければいけないという目的もあるため、外部から見えにくいという一面も持ち合せてしまう。地域と利用者との関係作りが必要。令和7年度現在までの定員利用率は95.2%、利用者平均年齢は36,6歳。 ・令和7年度活動内容として、お花見ドライブ・外遊び・石川動物園や昆虫博物館、木場潟公園への遠出・ふれあい広場や物故者法要への参加・外部講師を招いてのリズムダンス・日中活動(かるた遊びやトランプ)。 ・BCP(事業継続計画)について、夢兎明での取り組みを説明。
出席者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月いろいろなイベントをされて、利用者さんが喜んでいただけるように施設として努力されている。(市職員) ・ウルトラマン行きたい。(利用者) ・おうち帰りたい。(利用者)
	議案第1号承認

件名	議案第2号 施設と地域との連携に向けて
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・入所会員の主たる障害として、強度行動障害の状態が見られる利用者が全体を占める。そのため職員は強度行動障害の研修を受講している(実践研修3名、基礎研修15名)。 ・令和7年度、近隣からの苦情件数は0件。 ・地域貢献事業として正連寺町の清掃活動参加、第1回にここに広場の開

	催内容と今年度の実績(来場者400名)を説明、第2回以降の開催も検討中。
出席者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の清掃活動に参加していただき、とても助かりました。同じ正連寺町なので、今後も交流ができれば。(地域関係者) ・サービスの質の向上に取り組まれており、ご家族様の安心にもつながっている。(市職員)
	議案第2号承認

件名	議案第3号 入所会員の権利擁護に向けて
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止に向けた取り組みについて、法人として委員会があり、匿名で委員会に相談できる体制。相談連絡先の情報も個室トイレなどのプライベートな空間に設置してあるため、他者の目を気にせずに相談できるように配慮している。令和7年度の委員会への不適切相談は2件で、内容としては、他利用者の居室内へ無断で入ってしまった利用者を間違った方法で退室させてしまったり、他書のある利用者を制止するため不適切な方法で対応してしまったこと。事業所としては、毎日のミーティングにて利用者の困りごとを集約し、支援方法を検討・実施している。 ・入所会員のご家族様アンケート結果については満足度 92、8%。
出席者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもこちらの希望を聞いていただいて、とても助かっている。ただ、ブログにうちの子が写っていないときは「あれ？うちのも子行ったのかな？」と思う時がある。(入所会員家族) ・初めて施設の中が見られて良かった。雰囲気も明るく良かった。微々たるものでも協力できれば。(地域関係者)
	議案第3号承認